

国民スポーツ大会ビーチバレーボール種目 ユニフォーム規程

公益財団法人日本バレーボール協会
競技委員会

【1】 目的

この規程は、国際バレーボール連盟（以下、「FIVB」という。）が定めるユニフォームなどの規則に沿って、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本バレーボール協会（以下、「JVA」という。）が主催する国民スポーツ大会に参加するチームのユニフォームについて定めることを目的とする。

【2】 定義

ユニフォームとは、上衣（トップス、タンクトップ、ランニング、ノースリーブ、半袖・長袖シャツ）、下衣（ビキニ、ショートパンツ、ハーフパンツ）のことを指す。

- 1) ユニフォームは、同一色でデザイン（形状・長さ）が統一されていなければならない。

ただし、サーフパンツなどにおける軽微な長短については許容範囲とする。ショートパンツとサーフパンツの差ほどあるものは同形と認めない。

なお、同じユニフォームを着用していても、違う形状での着用は同形と認めない。

(例)同形のタンクトップを1名だけが裾を括ったりビキニに挟んだりしてトップスのように着用するなど。

- 2) ユニフォームにおいてメインカラー（主たる色）の指定はしない。ストライプ、ボーダー、迷彩などの色彩を可能とする。
- 3) ユニフォームの下にアンダーウェア（コンプレッションショーツなど）を着用する場合は、同一色（ユニフォームの色、または、黒、白、中間色（うすだいだい色・紺色・グレー等）でデザインが統一されていなければならない。
但し、長袖、半袖の違いは許容範囲とし、どちらか一方の選手だけが着用することを認める。
また、膝上丈のアンダーショーツは、立位の状態でショートパンツから見えてはならない。
加えて選手「2名ともが着用する際」には同色のものとし不同は認めない。
- 4) JVA 公認メーカー以外のアイテムの着用は、暫定措置期間として処理なしでの使用を認める。

【3】 アクセサリー

キャップ、バイザー、バンダナ、ヘッドバンド、サングラス、サポーター、アームバンド、リストバンド、コンプレッションパッド（条件つき）など、選手の保護、露出に関するものは許可される。サポーター、コンプレッションパッドを選手「2名ともが着用する際」には同色か黒、紺、白、中間色（うすだいだい色等）のみとし不同は認めない。

コンプレッションパッドは医師の指示（診断書など）なく着用を認める。

【4】 ユニフォーム

チームは、カラーの異なった2種類のユニフォームを用意しなければならない。

注1) 濃淡、明暗が明らかであること。

注2) 高等学校や〇〇選抜などのユニフォームを着用してはならない。

注3) 対戦する両チームが同一色(同系色)のユニフォームのときは、レフェリーからユニフォームチェンジが打診されどちらのチームが着替えるかを決定する。トスによって決める場合もある。

チーム事情や更衣の問題等により、解決できない場合は競技委員長に委ねるものとする。

※ 競技規則 4.4 服装の変更

【5】 ナンバー

アラビア数字を用いてユニフォーム胸部の左右いずれかと背部中央に「1」または「2」のナンバーを表示しなければならない。ナンバーのカラーは服地カラーと異なる対照的なもの(服地が柄等であって明確な識別が困難なときには台地を付ける)とする。ナンバーは服地に対し視認性が確保されていることを大原則とする。

場所及びサイズは次のとおりとする。

1) タンクトップ、ランニング、ノースリーブ、半袖・長袖シャツ

場所 胸部の左右いずれかと背部中央

サイズ 縦 7.5cm (最小限) × 字幅 1.5cm 以上 視認性の確保を原則とする

2) トップス

場所 胸部の左右いずれかと背部中央

サイズ 縦 4cm (最小限) × 字幅 0.8cm 以上 視認性の確保を原則とする

【6】 チーム名

チーム名は都道府県名とし、ユニフォームの前面中央に表示しなければならない。

チーム名のカラーは、服地カラーと異なる対照的なもの(服地が柄等であって明確な識別が困難なときには台地を付ける)とする。チーム名は服地に対し視認性が確保されていることを大原則とし、漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字のいずれかで、大きさは最小限、縦 5cm とする。

【7】 マニファクチャーロゴ

ユニフォームには、最大 5 cm × 4cm または 20 cm² のマニファクチャーロゴを 1 アイテムにつき 1 ヲ所表示することができる。デザインとしてブランドロゴまたはブランド文字が羅列しているものはマニファクチャーロゴとみなす。アンダーウェア、スパッツ、レギンスにおいても同様とし露出部分においてブランドロゴまたはブランド文字が羅列しているものはマスキング対象となる。ただしユニフォームによって隠れる場合や折り返すことによって露出されない場合には不問とする

【8】 その他

1) 監督の服装

- ・ 監督の服装は、都道府県指定のジャージ。シャツを着用すること。
- ・ 上記の服装がない場合は、襟付きのポロシャツとする。

- ・パンツは、ハーフパンツの着用を認める。
 - ・シューズを着用すること。ただし、コート内での練習時を除く。
- ※マニファクチャーロゴについては、【7】の規定のとおりとする。

2) 移動、休憩時

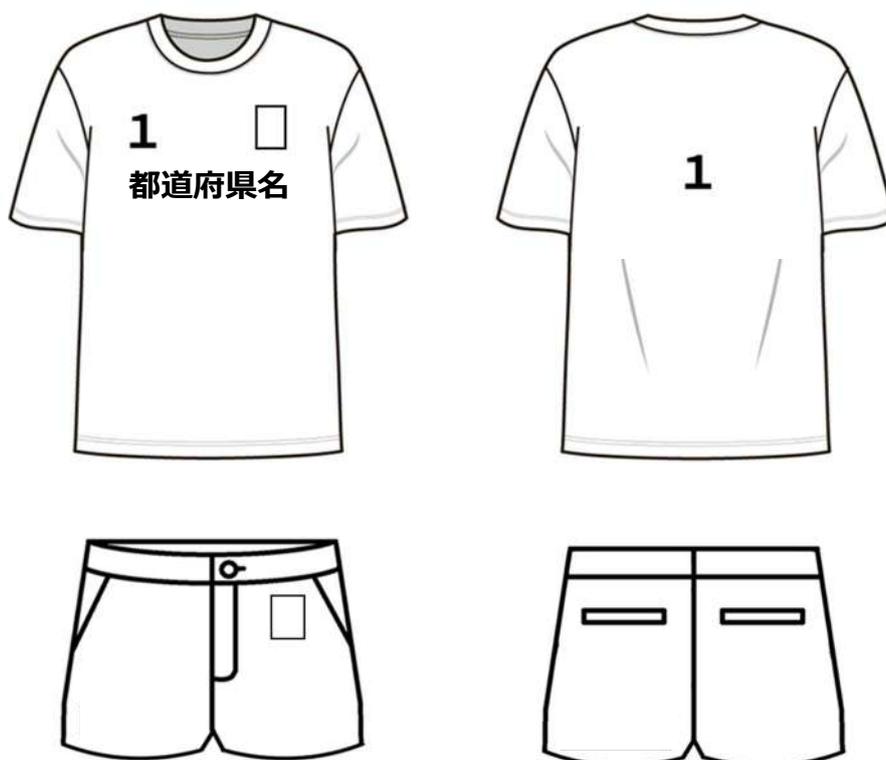
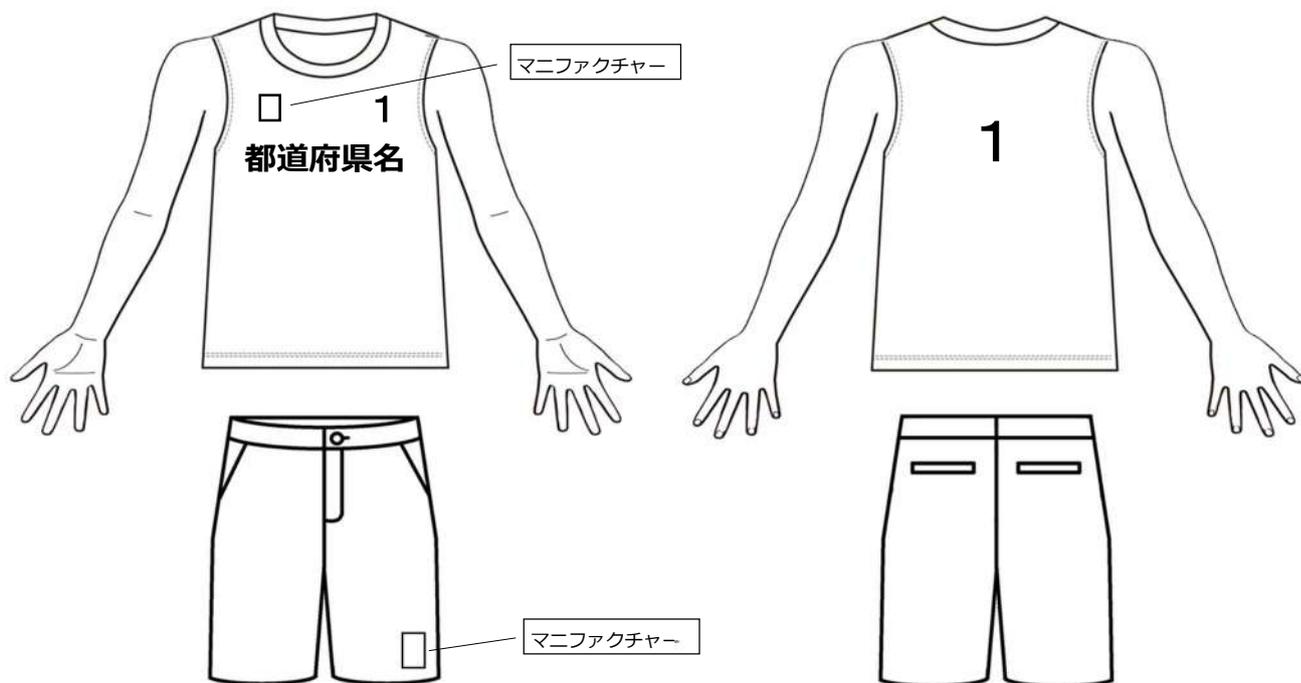
会場内でのチームの服装は、ユニフォームまたは都道府県指定のジャージ、シャツを着用すること。ただし、上記の服装がない場合は、特定のメーカー名や都道府県名以外のプリントがされていないものを着用すること。

◎重要事項

国民スポーツ大会に参加する場合、国内外を問わず過去開催された大会で配布または支給されたユニフォームを着用することは認めない。他者から譲り受けたものも、大会で配布または支給されたものであれば同様とする。マスクングやリメイクなども一切認めない。必ず個人またはチームで準備したものを着用すること。

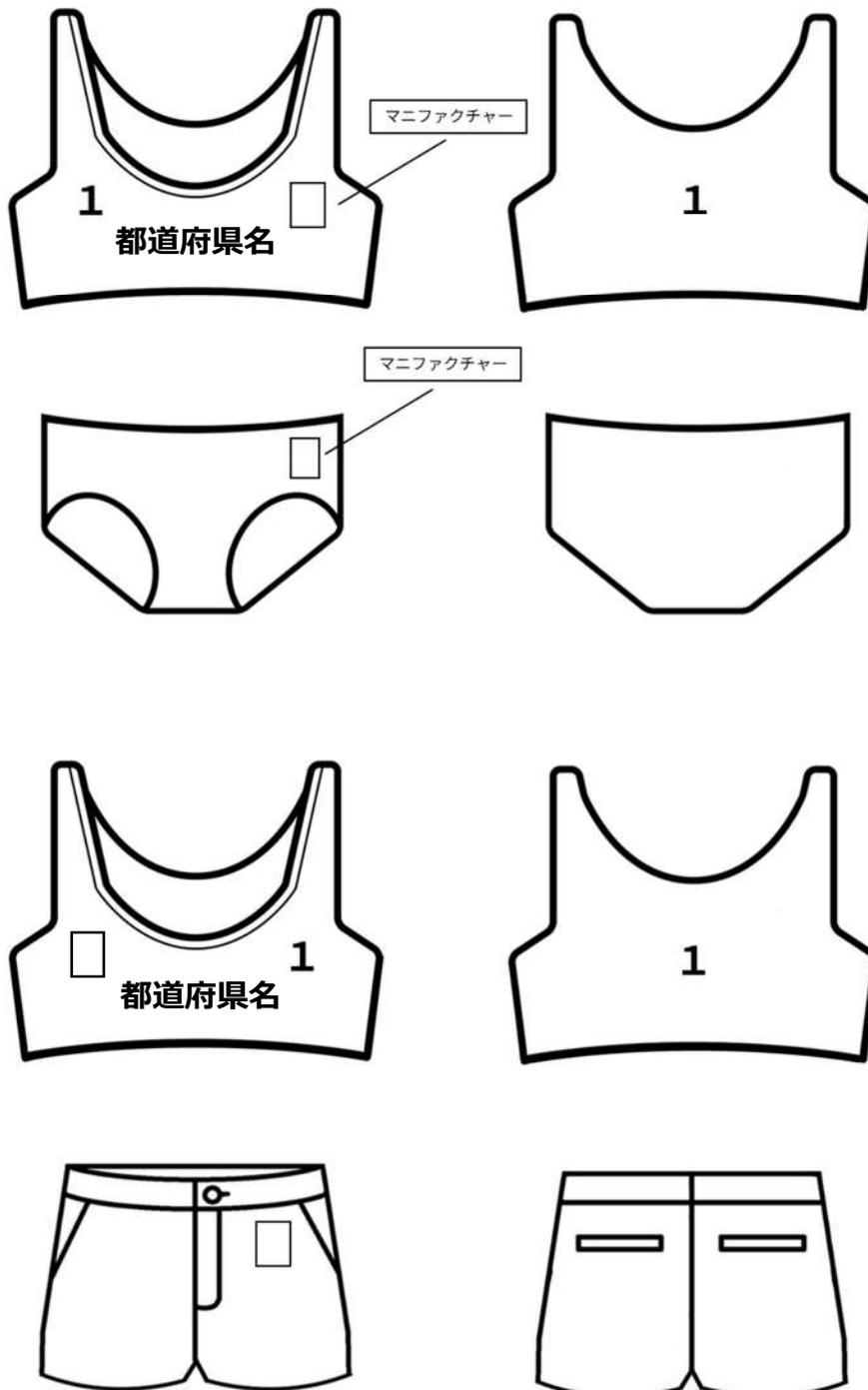
【9】 参考資料

- 1) イメージ (タンクトップ、ランニング、ノースリーブ、半袖・長袖)
- ・ マニファクチャーロゴは1ヵ所 「5 cm×4 cm以内または 20 cm²以内」
 - ・ ナンバーは胸部の左右いずれかと背部中央「縦 7.5cm (最小限) × 字幅 1.5cm 以上」
 - ・ 都道府県名は前面中央 「最小限、縦 5 cm程度」



2) イメージ (トップス)

- ・ マニファクチャーロゴは1ヵ所 「5 cm×4 cm以内または 20 cm²以内」
- ・ ナンバーは胸部の左右いずれかと背部中央「縦4cm (最小限) ×字幅 0.8cm 以上」
- ・ 都道府県名は前面中央 「最小限、縦5 cm程度」



規定違反について

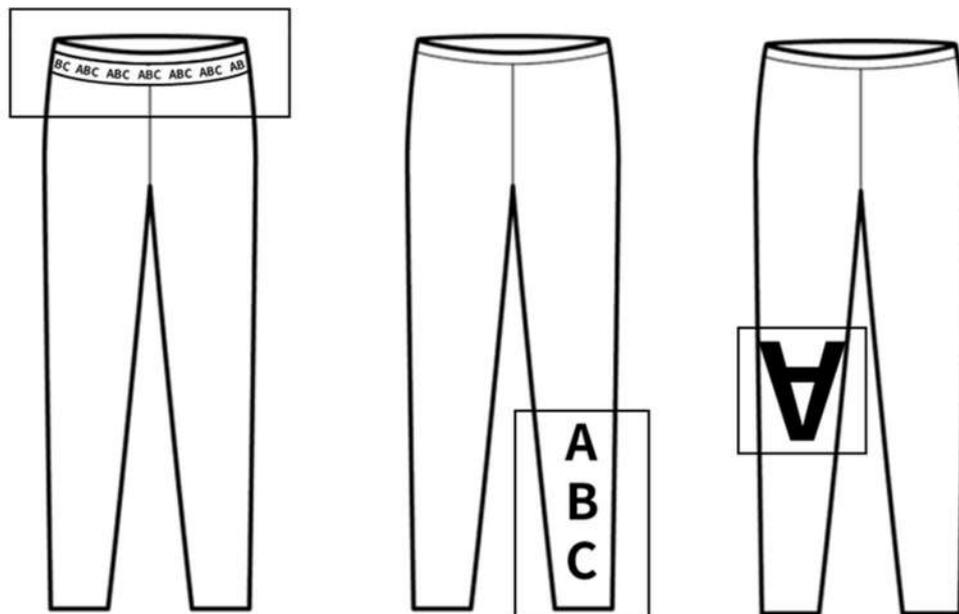
1) ペアのユニフォームが同形ではない (パンツの形状)



2) まくりあげることによって同形ではなくなった場合



3) デザインとして規定以上のマニファクチャーロゴ/ブランドロゴが掲示されている



(2022年5月14日制定)

(2023年2月26日改定)

(2024年2月24日改定)

(2025年3月13日改定)

(2026年2月26日改定)